

令和7年度 宮崎県優良工事表彰

受賞工事紹介

(知事賞・部長賞・発注機関長賞)

令和7年9月

宮崎県環境森林部・農政水産部・県土整備部

目次

1	宮崎県知事賞（5件）	・ ・ ・ ・ ・	1
2	環境森林部長賞（1件）	・ ・ ・ ・ ・	6
3	農政水産部長賞（1件）	・ ・ ・ ・ ・	7
4	県土整備部長賞（3件）	・ ・ ・ ・ ・	8
5	発注機関長賞（36件）	・ ・ ・ ・ ・	10

知事賞（環境森林部）

工事名： 令和5年度
地すべり防止施設災害復旧事業 星山区

施工者： 株式会社山崎産業

工事概要：	アンカー工	L=527.3m
	受圧板工	N=24基
	法枠工	A=736.1m ²
	モルタル吹付工	A=148.0m ²
	モルタル充填工	V=312.5m ³
	ケーブルクレーン工	N=1式

発注者： 西臼杵支庁

－ 完成写真 －



【取組の概要】

- ①本工事は令和4年の台風第14号に伴う豪雨により、既設地すべり防止施設が被災し、令和5年の台風第6号及び、令和6年5月豪雨により増破したため、施設復旧工事を実施したものである。
- ②豪雨等によりアンカー受圧板背面の土砂が流れ出し空洞が発生したことから、空洞を埋めるためモルタル充填を行った。金網を階段状に設置し、時間をかけてモルタルを吹き付けることで細部まで充填することができた。
- ③通常、現場吹付法枠工の横梁部に水抜きパイプを設置するが、当現場は立木が多く落ち葉によりパイプが閉塞するおそれがあることから、水切りモルタルを施工し法枠内に雨水がたまらない対策を行った。
- ④当工事箇所は資材搬入等に際し河川を横断する必要があるが、気象条件により河川の状況が変わるため、自然災害防災システムを導入し、パソコンやスマートフォンにより、リアルタイムに確認することで現場の安全管理に配慮した。
- ⑤当工事箇所は河川沿いのため、常に環境に配慮する必要があることから、法面吹付に伴うリバンド材の回収やアンカーのグラウト材注入時のリタンの回収などを適正に行うことで環境に影響を及ぼさないようにした。
- ⑥作業機械のホース等破損や給油時の油漏れによる河川への流出防止のため、吸着マットを使用し、未然に油の流出を防ぐことができた。
- ⑦高校生の職場体験を行うことで、学生の将来における職業選択の一つとして建設業が選ばれるようなイメージアップを行った。また、企業体験として大学生を迎えることで、建設業の内容を理解してもらう取組を行った。

知事賞（農政水産部）

工 事 名： 令和5年度畑地帯総合整備事業（担手育成）
桃ノ木原地区1工区

施 工 者： 株式会社川口技建

工事概要： 整地工 A = 5.02ha
道路工 L = 681.6m
排水路工 L = 97.0m

発 注 者： 中部農林振興局

－ 完成写真 －



【取組の概要】

本工事は、現況区画が不整形で道水路も無い畑地帯において、区画整理を行うことにより畑の区画を整形し、併せて道水路の整備を行う工事である。

現場は市道を挟んで住宅街と隣接しており、工事の影響をいかに低減できるかが課題であったが、施工時期の調整や固定型と簡易型の防塵ネットの使い分けにより、可能な限り粉塵の影響を抑えるよう工夫したことに加え、定期的に市道の路面清掃を行うなど地域住民への配慮を徹底し、約1年間の工期においてもトラブルなく完成した。

施工に当たっては、基盤造成における想定外の転石の出現により表土への混入が懸念されたが、基盤下層部に搬入するなど適切な対応が行われ、営農への影響を未然に防止することができた。

また、安全対策に関しても、接近センサー付き重機の使用や、現場へのAED設置及び宮崎市消防局の講習を開催した結果、事故もなく完成に至っている。

さらに、施工に際しては、ICT技術を活用し精度の高い施工が行われ、また、宮崎農業高校生の現場研修に積極的に協力するなど、担い手確保・育成に貢献しており、これらの取組については、他の工事の模範として高く評価されるものである。

知事賞（県土整備部）

工事名： 令和5年度道路橋補第70-1-1-1号
県道青島停車場青島線 弥生橋 橋梁補修工事

施工者： 旭建設株式会社

工事概要： 延長 L = 127.1m

断面修復工 N = 1橋

炭素繊維シート工 A = 245m²

発注者： 宮崎土木事務所

－ 完成写真 －



【取組の概要】

本工事は、施工時に潮風や潮位の影響を大きく受ける桁下の断面修復及び炭素繊維シートを使用した、青島に接続する渡海橋（弥生橋）の橋梁補修工事である。

潮風や潮位の影響を大きく受けることにより、作業時間が限られている中で、潮位観測データをもとに、日作業時間や干満を明記した工程表を作成し、下請けを含め、工事全体で工程調整を密に行った。その結果、限られた作業時間の中で、早期の工事完成を実現した。

また、はつり作業により桁断面が減少し、橋梁の耐荷重低下が懸念されていたが、橋の動的挙動を適宜観測することで、安全に施工することができ、無事故で工事を完成させた。

現地は、通称「鬼の洗濯板」と呼ばれる国の指定する天然記念物が広がっており、この「鬼の洗濯板」を傷つけないよう施工することが求められた。そのことから、道具を工夫することで鬼の洗濯板を傷つけることなく工事を完成させた。

このほか、工事前後で橋梁の補修効果を把握するため、橋梁の動的解析を実施した。この結果から、補修効果の発現を把握できたとともに、今後も法定点検時等に解析を続けることで、補修効果の低下や補修時期が把握しやすく、効率的な維持管理に活用できるものとなった。

知事賞（県土整備部）

工事名：令和5年度3道路災第1-3号
国道265号 道路災害復旧工事

施工者：株式会社坂下組

工事概要：

延長	L = 140.0m	幅員	W = 4.0m
切土工	V = 3697m ³		
現場吹付法砕工	A = 1040m ²		
鉄筋挿入工	N = 293本		
アンカー工	L = 434.5m		
受圧板工	N = 36基		
排水ボーリング工	L = 266.0m		
空洞充填工	V = 185m ³		

発注者：小林土木事務所

— 完成写真 —



【取組の概要】

【技術的困難の克服】

大型重機の搬入が困難な現場では、クローラー式台車で資機材を運搬し、法面排水には軽量のポリエチレン製の製品を採用して重機作業を削減した。空洞部充填には仮設プラントを使わない発泡ウレタンを使用し、安全性と作業性を確保した。

【地域への配慮】

大雨後の土砂・倒木撤去、排水路清掃を定期的実施するとともに、積雪・凍結時には除雪作業を行い、道路の円滑な通行と安全性を確保した。また、道路愛護ボランティア活動を通じて地域住民との交流を深めることに努め、地域への配慮に取り組んだ。

【環境、安全への配慮】

現場内の危険箇所にはピクトグラムを掲示し、危険を明確化することで事故防止を図った。WEBカメラや警報サイレン付き伸縮計・雨量計を設置し、遠隔からの状況把握や異常時の迅速な情報伝達を可能にし、作業員の安全対策を徹底した。

【県や発注機関管内の施策への対応】

スターリンクを活用した連絡手段の確保や遠隔臨場、ドローンによる3次元データ活用で業務効率化を図ることにより、技術的な課題を克服しつつ、地域社会への貢献と作業員の安全確保を高いレベルで両立させた。

知事賞（県土整備部）

工事名： 令和 4 年度補助街路第 104 - 1 - 3 号
早鈴岳下通線 鷹尾菘原工区 道路改良工事

施工者： 都北産業株式会社

工事概要： 延長 L = 186.0m
幅員 W = 6.5 (16.0) m

舗装工 A = 1292m²
BOXカルバート L = 99.9m
縁石工 L = 265.7m

発注者： 都城土木事務所

— 完成写真 —



【取組の概要】

本工事は、都市計画道路事業の一環として、交差点改良及び歩道整備を実施したもので、沿道には大型スーパーや飲食店などの商業施設、住宅地、さらには小・中・高等学校が立地しており、通学・通勤、買い物などで多くの自動車、自転車、歩行者が行き交う区間である。

また、交差点を含む区間の施工であったため、地域住民や道路利用者への配慮が求められる工事である。

工事にあたっては、過去の夜間工事に伴う騒音トラブルを考慮して、昼間の交通量が多い中、車線の切り替えを行いながら施工を行った。懸念される安全面に対しては、仮設ガードレール・視認性の高い標識の設置、仮区画線による車線・交差点進入誘導などの安全対策を実施し、道路利用者と工事作業双方の安全を確保しながら工事を進め、特に交差点付近は施工を細分化するなど、道路利用者への影響を最小限に抑えることで、トラブルもなく無事に工事を終えることができた。

加えて、本工事に関連して同時期の施工となる、断水ができない水道管移設工事や信号機移設工事との工程調整を重ね、目標とする工期までに工事を完成することができた。

環境森林部長賞

工事名： 令和5年度
予防治山事業 小切畑

施工者： 旭建設株式会社

工事概要： 落石予防工（ロープ伏工） A = 1079.4m²

落石防護工（落石防護柵工） L = 57.0m
H = 2.5m

発注者： 東臼杵農林振興局

— 完成写真 —

【取組の概要】



①本工事は人家裏の山腹斜面で発生した落石に対して、ロープ伏工及び落石防護柵工を施工したものである。当該箇所の山腹上部斜面には、広範囲に転石があるため施工期間を通した安全の確保が課題であったが、転石の状況把握や落石発生時の通報体制に務めたほか、安全面に配慮した仮設計画や綿密な作業工程に取り組み、無事故で早期に完成させた。

②常に落石の危険性があり、人家への影響を考慮した施工に努める必要があったため、工事着手前に当たっては落石状況を詳細に調査しVR動画を作成して社内共有を図るとともに、遠隔臨場が可能なネットワーク接続の落石検知センサー、監視カメラを設置し24時間の監視体制を整備した。

③工事着手に当たって、施工箇所の住民に対して完成状況を3Dモデル化した画像で示しながら施工内容や施工方法を現地で説明した。また、地域住民からの要望に真摯に対応するとともに、地域の祭りや美化活動への参加、工事広報誌の毎月配布等を通して、地域と一体となった施工に努め、苦情やトラブル等なく工事を完成することができた。

④安全を確保するため、斜面整理の着手前に仮設防護柵を設置した。また、仮設防護柵に落石検知センサーを併設したことで、落石発生時の確認を速やかに行うことができた。特に、施工期間に発生した2度の地震では、いずれも深夜の時間帯だったが、手元のタブレットで落石検知センサーや監視カメラ画像から異常確認を行い、速やかに安全報告を行った。

⑤BIM/CIMに取り組み、情報の共有化や作業の効率化を図った。特に現場と本社DX/ルームをネットワーク化したことで情報共有や工事進捗確認、施工中の技術指導等を行い、効率的な作業かつ施工性の向上につなげた。

農政水産部長賞

工事名： 令和6年度港場ゲ化第20-1号
日向灘沿岸地区 日向灘沿岸漁場 藻場礁設置工事

施工者： 株式会社伊東組

工事概要： 藻場礁設置工
島浦工区 N=64基
北浦工区 N=64基

発注者： 漁業管理課

— 完成写真 —

【取組の概要】

本工事は、港内に安定した「たね」の供給源として核藻場を造成し、漁場への藻場拡大を図ることで、漁場の生産性向上を促進するとともに、ブルーカーボンの創出を目的とする藻場礁ブロック設置工事である。

施工期間が、ヤード不足の時期と重なったため、狭く凹凸のあるヤードしか使用できない状態であったが、除草や整地をした上でブロックの段積み方法の工夫により、広さの問題等を解消した。

また、藻場礁ブロックの設置に当たっては、事前に潜水調査を行い海底の状況把握を行った上で、海底の転石やサンゴ等の希少生物に配慮した丁寧な施工を行った。

さらに、海藻の「たね」を供給する期間に限られることを十分に理解し、目的どおりの時期に設置できたほか、より藻場造成効果を高める取組みとして「たね」の供給源として既設の藻場礁ブロックを新設ブロック周辺に移設したが、既設ブロックに付着した海藻が衰弱しないよう、計画を緻密に立てて同日中に移設を完了させた。

以上のように技術的困難の克服や環境への配慮を行った工事を完成させたことは、他の工事の模範となるものとして高く評価されるものである。



県土整備部長賞

工 事 名： 令和3年度 第3053-A-3号
新宮崎県陸上競技場建設電気工事

施 工 者： 三桜電工・小田電業・電工社 特定建設工事共同企業体

工事概要： 陸上競技場
鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造
地上4階建 延床面積 22,809㎡
上記に係る電気工事

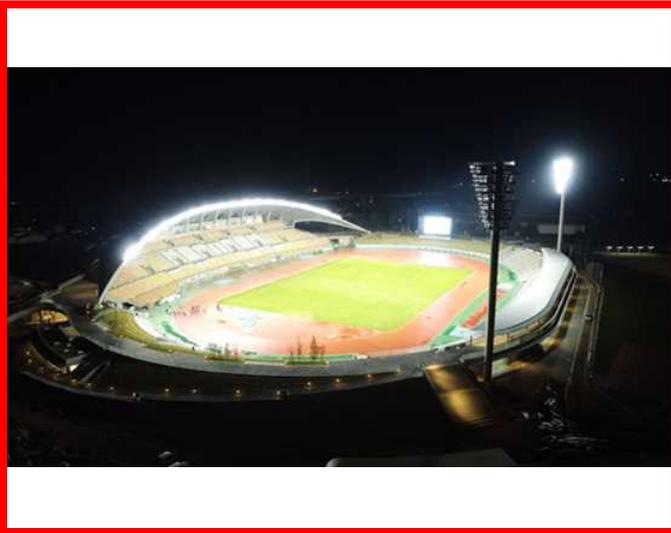
発注者： 営繕課

— 完成写真 —

【取組の概要】

本工事は、令和9年に本県で開催する国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の主要会場となる新宮崎県陸上競技場の建設に係る電気工事である。

施工にあたっては、大規模工事であることから多数の関連工事との錯綜が予想されたため、取り合い部分の先行工事や工場制作基礎の採用により現場作業時間の短縮を図り、関連工事との工程調整を行った。さらに高さ30mの大屋根上の作業を行う際、事前に地上で配線等の作業を完了させることで高所での作業を低減させた。



工 事 名： 令和5年度 津波緊急 第5-13-1-1号
古江港 古江地区 西側防波堤改良工事（その4）

施 工 者： 株式会社長谷川組

工事概要： 施工延長 L=34.6m

上部工 V=1141m³
被覆ブロック製作 N=136個（3t型）
N=24個（2t型）

発注者： 北部港湾事務所

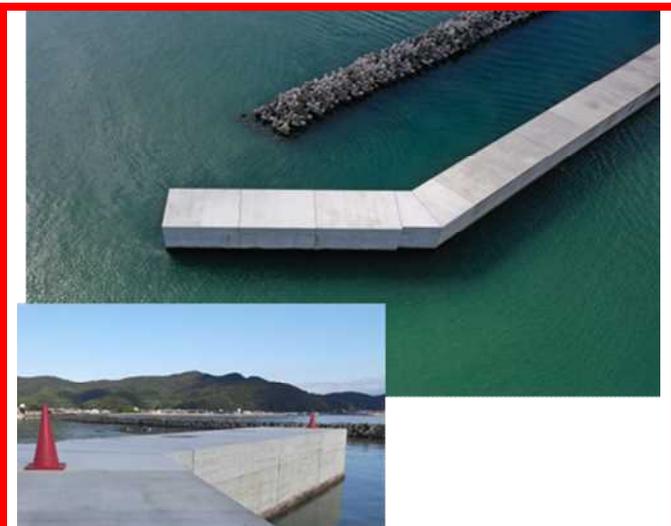
— 完成写真 —

【取組の概要】

本工事は、津波緊急対策事業として、防波堤の嵩上げを行う工事である。

当該箇所は、猛暑の中、長距離圧送かつ大量のコンクリート打設を必要とする工事であるが、暑中コンクリート対策及び熱中症対策において、先進的かつ実効性の高い取組が行われており、他の模範となる事例である。

また、地域との良好な関係構築を目的とした地域貢献活動や高校生のインターンシップ受入れによる建設業への理解促進・将来の担い手育成活動の実施なども行われており、他の工事の模範となるものである。



県土整備部長賞

工事名： 令和5年度 4河川災 第487号
広渡川 河川災害復旧工事

施工者： 富岡建設株式会社

工事概要：	復旧延長	RL=41.6m	構造物取壊工	V=66m ³
	大型ブロック積	A=262m ²	工事用道路	L=96.9m
	小口止工	N=2基	大型土のう工	N=325袋
	ふとんかご工	L=215.0m	仮締切排水工	N=2箇所
	雑工（取付工）	N=1式	汚濁防止フェンス	L=20.0m

発注者： 日南土木事務所

— 完成写真 —

【取組の概要】

本工事は、令和4年の台風14号で被災した箇所の河川災害復旧工事である。

当現場は山間部に位置し電波の届かない地域であり、直下流に農業用の取水堰があるなど、現場制約が多い中、発生した幾つかの問題に対し、適切な提案や創意工夫を行い計画どおりに完成させた。特に、安全管理では、湧水等で崩壊しやすい掘削面を考慮しICT施工による掘削を行い、危険な箇所に作業者が立ち入らないようにし、当初計画に無かった仮モルタル吹付けを提案施工することで、労働災害を防止したことが、他の模範となるものであった。



発注機関長賞（環境森林部）

1 工事名：令和4年度復旧治山事業
竹元谷

— 完成写真 —

施工者：旭建設株式会社

工事概要：アンカー工 N = 68本
排土工 V = 3712m³
仮設工 N = 1式



発注者：児湯農林振興局

2 工事名：令和4年度復旧治山事業
磯平（5工区）

— 完成写真 —

施工者：鷗尾工業株式会社

工事概要：現場吹付法砕工（モルタル） A = 122m²
現場吹付法砕工（植生基材） A = 1756m²



発注者：中部農林振興局

3 工事名：令和5年度災害関連緊急治山事業
木場野

— 完成写真 —

施工者：株式会社東興建設

工事概要：のり切工 V = 27m³
転石破碎工 V = 13.4m³
法砕工 A = 2343.4m²
土留工 L = 39.5m
H = 3.0m
V = 75.8m³
水路工 L = 46.4m
暗渠工 L = 8.0m
緑化基礎工 N = 1式
仮設工 N = 1式



発注者：西諸県農林振興局

4 工事名：令和5年度復旧治山事業
山之口

— 完成写真 —

施工者：有限会社四季設備

工事概要：谷止工（コンクリート） 1基
V = 185.1m³
L = 21.5m
H = 7.0m
土留工（かご枠） 2個
伏工 A = 4200.7m²
仮設工 N = 1式



発注者：北諸県農林振興局

発注機関長賞（環境森林部）

5 工 事 名：令和5年度防災林造成事業
外浜

— 完成写真 —

施 工 者：株式会社谷口重機建設

工事概要：護岸根固工（根固ブロック新設）
N=186個

仮設工（鋼矢板打込・撤去）
N= 1式



発 注 者：南那珂農林振興局

発注機関長賞（農政水産部）

1 工事名：令和5年度ため池等整備事業（河川応急）
大島地区3工区

— 完成写真 —

施工者：有限会社大成建設

工事概要：取水工 N=1.0式
護岸工 N=1.0式
附帯工 N=1.0式



発注者：南那珂農林振興局

2 工事名：令和5年度畑地帯総合整備事業（担手支援）
石山地区2工区

— 完成写真 —

施工者：株式会社石原工業

工事概要：管水路工（φ75～φ150）
L=503.5m（土工延長 L=503.5m）
管理用道路工（幅員2.8m）
L=166.0m
ブロック積工
L=18.8m（高1.40～4.19m）
農道工（幅員4.0（3.0）m）
L=253.1m



発注者：北諸県農林振興局

3 工事名：令和5年度畑地帯総合整備事業（担手育成）
白鳥2期地区1工区

— 完成写真 —

施工者：有限会社岩瀬建設工業

工事概要：排水路工 L=208.0m



発注者：西諸県農林振興局

4 工事名：令和5年度経営体育成基盤整備事業
大和地区2工区

— 完成写真 —

施工者：株式会社天井丸建設

工事概要：暗渠排水工 A=4.4ha



発注者：児湯農林振興局

発注機関長賞（農政水産部）

5 工事名：令和4年度ため池等整備事業（危険ため池）
稲葉崎地区1工区

— 完成写真 —

施工者：株式会社奈須組

工事概要：堤体工 L=35.9m
底樋工（φ800）L=25.5m



発注者：東臼杵農林振興局

6 工事名：令和6年度ため池等整備事業（土砂崩壊）
押方地区1工区

— 完成写真 —

施工者：飯干工業株式会社

工事概要：水路トンネル（掘削・支保工）L=55.2m



発注者：西臼杵支庁

7 工事名：令和5年度機能強化第10-4-1号
宮之浦漁港 第5物揚場耐震補強工事

— 完成写真 —

施工者：光河建設株式会社（旧：松浦建設株式会社）

工事概要：延長 L=22.25m
地盤改良工 V=424m³
アンカー工 N=10本
L=190.0m



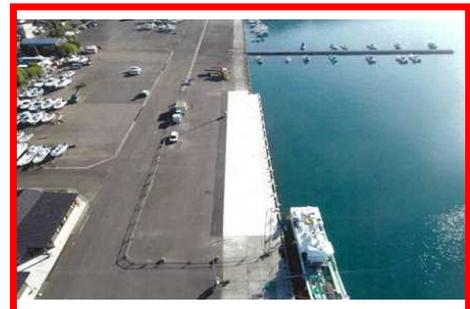
発注者：串間土木事務所

8 工事名：令和5年度機能強化第10-23-3号
大堂津漁港 -5.0m岸壁改良工事4工区

— 完成写真 —

施工者：富岡建設株式会社

工事概要：中層混合処理工 V=1112m³
コンクリート舗装工 A=510m²
アスファルト舗装工 A=141m²
付属工 N=1.0式



発注者：油津港湾事務所

発注機関長賞（農政水産部）

9 工 事 名： 令和5年度特定流通第1-21-1号
北浦漁港市振地区 古浦防波堤改良工事その2

— 完成写真 —

施 工 者： 宮前建設株式会社

工事概要：	北浦漁港古浦防波堤	延長	L = 50.32m
	腹付コンクリート		L = 50.32m
			V = 751m ³
	床掘		V = 185m ³
	基礎捨石		V = 275m ³
	被覆ブロック撤去		N = 207個
	被覆ブロック設置		N = 240個



発 注 者： 北部港湾事務所

発注機関長賞（県土整備部）

1 工事名：令和5年度 第2913-ア-1号
宮崎県立芸術劇場コンサートホール
天井改修工事（建築）

— 完成写真 —

施工者：松本建設株式会社

工事概要：宮崎県立芸術劇場
鉄骨鉄筋コンクリート造
地下1階地上4階建 延べ面積21,999m²
上記に係るコンサートホール天井改修工事



発注者：営繕課

2 工事名：令和5年度 第2913-ア-2号
宮崎県立芸術劇場演劇ホール他
天井改修工事（建築）

— 完成写真 —

施工者：川口建設株式会社

工事概要：宮崎県立芸術劇場
鉄骨鉄筋コンクリート造
地下1階地上4階建 延べ面積21,999m²
上記に係る演劇ホール及びイベントホール
天井改修工事



発注者：営繕課

3 工事名：令和4年度緊災防債 第1210-02-5号
神代川外 橋梁上下部工・河道掘削工事

— 完成写真 —

施工者：株式会社竹尾組

工事概要：RC門型ラーメン橋
橋長 L= 9.0m
幅員 W= 3.0m
護岸工 A= 32m²
仮橋 N= 1式
河道掘削工 V=3035m³
護岸補修工 N= 1式
擬岩工 N= 1式



発注者：西臼杵支庁

4 工事名：令和5年度交建広域 第6-3-2号
主要地方道竹田五ヶ瀬線 土生工区道路改良工
事1

— 完成写真 —

施工者：日新興業株式会社

工事概要：延長 L=181.3m 幅員 W=5.5m (7.0m)
笠コンクリート工 V= 24m³
路体盛土工 V=8496m³
路床盛土工 V= 615m³
下層路盤工 A= 950m²
排水構造物工 N= 1式
重力式擁壁工 V= 7.9m³
防護柵工 L= 184.0m
用水路逆サイフォン工 L=87.6m



発注者：西臼杵支庁

発注機関長賞（県土整備部）

5 工事名：令和5年度4道路災 第748号
国道218号外1河川深角地区外1地区 災害
復旧工事

— 完成写真 —

施工者：大寺建設株式会社

工事概要： (748号) 復旧延長 L = 44.0m
盛土工 V = 1325m³
法面工 A = 762m²
地盤改良工 V = 814m³
(747号) 復旧延長 LL = 7.0m
大型ブロック A = 53m²
工事用道路 L = 23.8m
掛樋工 L = 25.0m



発注者：西臼杵支庁

6 工事名：令和5年度防災通砂第902-2号
伊倉谷川2 砂防堰堤工事

— 完成写真 —

施工者：第一建設株式会社

工事概要：主堰堤工 H = 5.0m
L = 30.0m
V = 511.0m³



発注者：宮崎土木事務所

7 工事名：令和4年度 補砂メ急 第1-1-2号
賛波2地区 急傾斜工事

— 完成写真 —

施工者：有限会社荒武組

工事概要：延長 L = 21.3m
グラウンドアンカー工 N = 8本
現場打重圧板工 N = 8本
集排水ポーリング工 N = 3本
排水工 L = 166.8m



発注者：日南土木事務所

8 工事名：令和6年度臨県特改第5-42-2号
県道高畑山本城線 遍保ヶ野工区 道路改良工事

— 完成写真 —

施工者：有限会社大成建設

工事概要：延長 L = 230.0m
幅員 W = 6.0 (10.75) m
排水構造物工 L = 120.9m
L型擁壁工 N = 1式
石積工 N = 1式
構造物取壊工 N = 1式
As舗装工 A = 267m²



発注者：串間土木事務所

発注機関長賞（県土整備部）

9 工事名：令和5年度防安交安第58-4-3-1号
国道269号北原工区歩道整備工事

— 完成写真 —

施工者：大淀開発株式会社

工事概要：延長 L = 192.6m
幅員 W = 6.5 (15.0)m
電線共同溝
電線管 L = 1196.4m
特殊部 N = 6基
道路改良
側溝工 L = 240.9m
舗装工 A = 1014m²



発注者：都城土木事務所

⑩ 工事名：令和5年度5河川災第105-1号
洗出川河川災害復旧工事

— 完成写真 —

施工者：有限会社シンアイ建設

工事概要：復旧延長 RL = 14.2m
ブロック積工 A = 71m²
小口止工 N = 2基
根固めブロック工 N = 48個
雑工 N = 1式



発注者：小林土木事務所

⑪ 工事名：令和5年度交付建設第961-4-1号
県道奈佐木高岡線猪之口工区道路改良工事

— 完成写真 —

施工者：株式会社八重尾組

工事概要：道路改良工事
延長 L = 68.5m
幅員 W = 5.5 (7.0)m
プレキャストブロック式RC擁壁工
A = 22m²
多数アンカー補強土壁工
A = 279m²



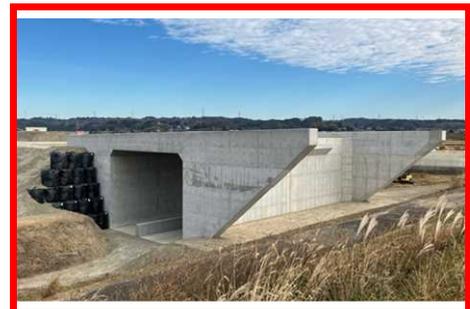
発注者：小林土木事務所

⑫ 工事名：令和5年度交付建設第960-3-2号
県道木脇高岡線太田原工区道路改良工事
(その1)

— 完成写真 —

施工者：日栄建設株式会社

工事概要：函渠工 N = 1基
B7500×H5300
L = 18.6m



発注者：高岡土木事務所

発注機関長賞（県土整備部）

⑬ 工事名：令和5年度 緊急浚渫 第2170-1号
銀鏡川 河道掘削工事

— 完成写真 —

施工者：株式会社仁科産業

工事概要：掘削 $V=2,804m^2$



発注者：西都土木事務所

⑭ 工事名：令和5年度 4道路災 第480号
県道西都南郷線 道路災害復旧工事 外2箇所

— 完成写真 —

施工者：株式会社橋本組

工事概要：

復旧延長	L=83.5m
幅員	W=4.1~6.5m
現場打軽量法砕工	A=232m ²
モル吹付 8cm	A=129m ²
フトン籠工	L=87.0m
コンクリート張	A=20m ²
L型擁壁	L=16.0m
根継工	V=6.9m ³
アスファルト舗装	A=96m ²



発注者：西都土木事務所

⑮ 工事名：令和6年度 臨県打換 第10-2-1号
荒武新富線 新田工区外1 舗装補修工事

— 完成写真 —

施工者：株式会社宮本組

工事概要：

新田工区	
延長	L=410.0m
道路幅員	W=6.0~9.05m
舗装工	A=3026m ²
上城元工区	
延長	L=108.6m
道路幅員	W=3.1~6.4m
舗装工	A=467m ²



発注者：高鍋土木事務所

⑯ 工事名：令和4年度 4道路災第734号
県道宇納間日之影線 七郎ヶ平工区
道路災害復旧工事

— 完成写真 —

施工者：株式会社三矢建設

工事概要：

延長	L=15.2m
幅員	W=5.8~6.0m
補強土壁工	V=819m ³
植生シート工	A=95m ²
舗装版取壊工	V=7.1m ³
路盤工	A=30m ²
アスファルト舗装	A=30m ²
ガードレール撤去・再設置	L=15.2m
区画線工	L=15.2m
工事用道路（敷砂利）	L=19.0m



発注者：日向土木事務所

発注機関長賞（県土整備部）

⑰ 工事名：令和5年度4河川災第569-2号
小丸川神門地区ほか2箇所
河川災害復旧及び河道掘削工事

— 完成写真 —

施工者：甲勝建設株式会社

工事概要：(569-2号)
復旧延長 L= 7.0m
ブロック張 A= 44m²
小口止工 N= 2基
(570-2号)
復旧延長 L= 21.0m
かごマット A= 105m²
(2190-1号)
掘削工 V=3716m³



発注者：日向土木事務所

⑱ 工事名：令和5年度4地滑災第1220-2号
島戸地区 地すべり災害復旧工事（その2）

— 完成写真 —

施工者：坂下・甲斐復旧・復興建設工事共同企業体

工事概要：復旧延長 L=190.0m
ブロック張護岸 A=415m²
小口止工 N= 1箇所
根固めブロック12t N=448個
間詰コンクリート工 V=380m³
仮締切排水工 N= 1箇所
仮設モルタル吹付 A=407m²



発注者：日向土木事務所

⑲ 工事名：令和5年度 防安街路 第10-1-1号
安賀多通線 構口工区 電線共同溝工事その1

— 完成写真 —

施工者：八作建設株式会社

工事概要：延長 L= 213.9m
幅員 W= 15.0 (25.0) m
土工 V= 861m³
管路工 L=1718.3m
プレキャストボックス N=1基
ハンドホール N=9基
舗装 A=1928m²



発注者：延岡土木事務所

⑳ 工事名：令和4年度 防災急傾第941-6号
差木野第5地区 急傾斜地崩壊防止工事
（その2）

— 完成写真 —

施工者：株式会社盛武組

工事概要：延長 L=22.0m
重力式擁壁工 V=123m³
張コン式擁壁工 V= 98m³
モルタル吹付工 A=321m²
仮設防護柵 L= 20.0m



発注者：延岡土木事務所

発注機関長賞（県土整備部）

⑲ 工事名：令和5年度 総交港湾 第81-8-1-4号
宮崎港（仮称）緑道橋 取付道路設置工事

— 完成写真 —

施工者：旭洋建設株式会社

工事概要：宮崎港（仮称）緑道橋取付道路
（りんかいひなた橋）

延長	L=124.9m	幅員	W=4.0m
盛土工	V=1418		m ³
舗装工	A=682		m ²
ブロック積工	A=119		m ²
転落防止柵工	L=225.7m		
排水構造物工	L=107.3m		
法面工	A=2108		m ²



発注者：中部港湾事務所

⑳ 工事名：令和5年度港メンテ第3-20-1-2号
油津港 第3岸壁 上部工補修工事

— 完成写真 —

施工者：株式会社谷口重機建設

工事概要：油津港 第3岸壁（-5.0m）

栈橋補修工	L=20.0m		
鋼杭	N=12本		
プレキャスト梁製作・据付	N=21個		
プレキャスト床版製作	N=12個		
現場打ちコンクリート工	V=41m ³		
付属工	N=1式		



発注者：油津港湾事務所